



スコアリングサービスとは？ ～個人スコアの活用と課題～

アメリカや中国では、クレジットカードを持っていない人の信用を図る手段としてスコアリングサービスが普及し、個人の信頼度を数値化することで融資や多くのサービスを受けやすくなっています。

2016年にみずほ銀行とソフトバンクが設立したスコアリングサービス「J.Score」が誕生し、日本でも信用スコアに基づく各種サービス展開が試みられていることから、注目が集まっています。

今後ますます増えていくことが見込まれるスコアリングサービスの意味や仕組み、メリットや普及に向けた課題を分かりやすく説明します。

目次

1. スコアリングサービスとは
2. カードローンとスコアリングサービスの審査要素の違い
3. 信用スコアの認知度・普及率
4. 信用スコアの活用事例
5. 日本におけるスコアリングサービスの課題

1. スコアリングサービスとは

2. カードローンとスコアリングサービスの審査要素の違い

3. 信用スコアの認知度・普及率

4. 信用スコアの活用事例

5. 日本におけるスコアリングサービスの課題

1.スコアリングサービスとは～歴史・導入の背景～

■ スコアリングサービスの歴史

信用スコアのモデルになったサービスは、アメリカの「クレジットスコア」である。

クレジットスコアは1980年代にフェアアイザック社(*1)が開発したとされているので、30年ほどの歴史がある。

このクレジットスコアの仕組みを「信用スコア」としてバージョンアップし、普及させたのが中国の「芝麻信用」(*2)である。新興国の中には多くの人達が銀行口座さえ持てず、信用情報を築けない状況にある所が少なかった。そうした既存の金融事業者がカバーしきれない人達に、QRコード決済などを提供して成功を収めたのがアリババなどのIT企業であり、その実績を生かして自らスコアリングによる信用情報を構築し、レンディングも手掛けることで大きな成功を収めている。

■ 日本でのスコアリングサービス導入の背景

海外での成功事例もあり、日本でもQRコード決済などのデータを活用し、スコアリングやレンディングに積極的に取り組もうとする企業が増えている。その先駆けとなったのは、2016年にソフトバンクとみずほ銀行が合併で開始した「J.Score」ですが、2019年に入るとNTTドコモが、独自のスコアリングを活用した金融機関向けレンディングプラットフォーム「ドコモ レンディングプラットフォーム」を開始している。

(*1)フェア・アイザック【FICO】:米国No.1クレジットスコア「FICOスコア」を提供する予測分析企業。

(*2)芝麻信用:中国アリババグループ傘下の金融会社、アントフィナンシャルサービスグループが提供するスコアリングサービスで、アリババのEコマースサービスやQRコード決済の「Alipay」など、アリババグループ傘下のサービスの利用状況などから独自の信用スコアを付けるというもの。

出展元: Engadget

「フィンテックの本流、スマホ決済の先にある「スコアリング」と「レンディング」は日本で定着するのか(佐野正弘)」

URL) <https://japanese.engadget.com/jp-2019-08-31-scoring.html>

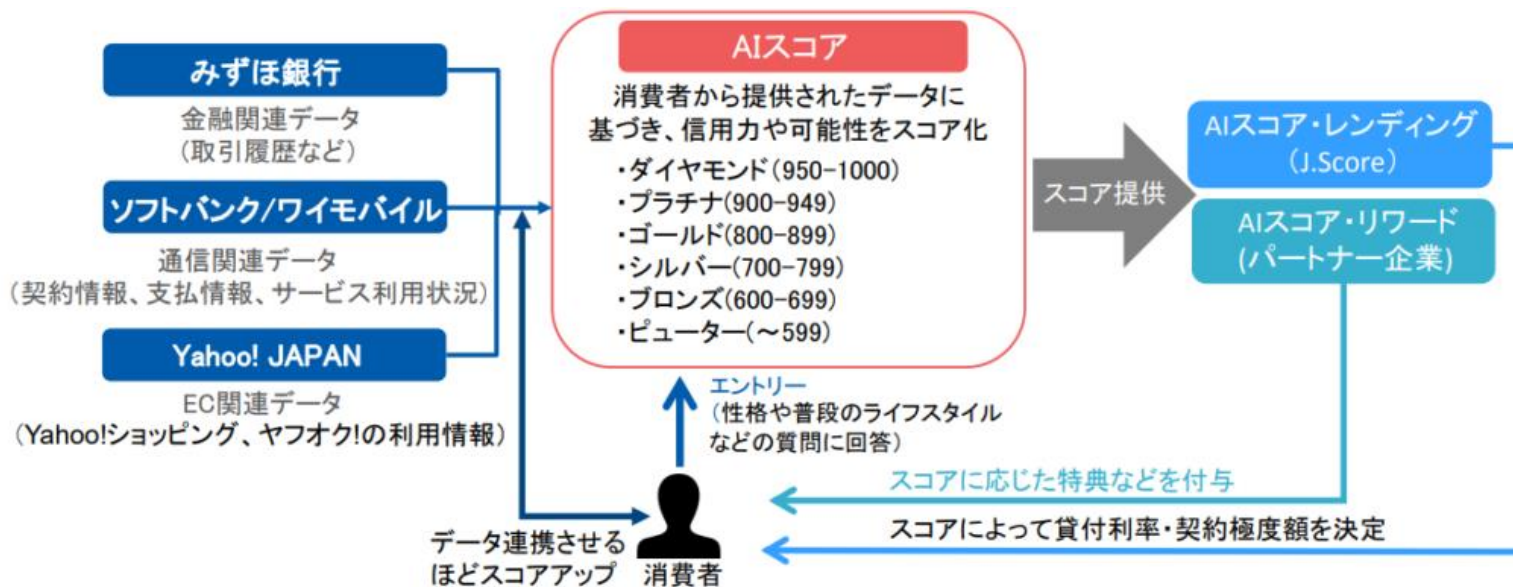
1. スコアリングサービスとは～スコアリングサービス・信用スコアの内容～

■ スコアリングサービス

スコアリングサービスは、サービスの利用状況などを集約したビッグデータを解析し、ユーザーの信用スコアを導き出しビジネスに利用するというもの。

■ 信用スコア

信用スコアとは個人の持つ信用力を数値化・可視化したもので、個人のデータを元に人工知能(AI)がスコアリングを行う。信用スコアサービスを運営する企業が、外部の提携企業などを通じて個人のデータを収集する。たとえば、提携企業のサービスにおける、ネット通販の利用履歴やWebサイトの閲覧履歴などである。データを収集する際には、情報を提供する本人からの同意が必要となっており、提供したデータへの対価として、さまざまな特典や優遇が受けられる仕組みになっている。



出展元：株式会社ビジョンクリエイト
「信用スコア」

URL) https://www.vision-c.co.jp/vc_home/vol-108-「信用スコア」/

-
1. スコアリングサービスとは
 - 2. カードローンとスコアリングサービスの審査要素の違い**
 3. 信用スコアの認知度・普及率
 4. 信用スコアの活用事例
 5. 日本におけるスコアリングサービスの課題

2. カードローンとスコアリングサービスの審査要素の違い

カードローンにはなかった信用力や可能性を表すAIスコアが、スコアリングサービスの重要な審査要素になる。スコアリングサービスはJ.Scoreより説明する。

■ カードローン

年収や雇用形態といった申込者の経済的な要素から審査の合否が決定。

■ J.Score

- 生まれた年と月や職業といった基本情報に加えて、自身の**ライフスタイルや性格、趣味**からスコアを算出。
- 日々の行動もスコアに反映。**
学歴のような画一的なデータだけでなく、実際にやったことや学んだことなどを示す「学習歴」のような“未来につながる行動”を取り込み、スコア向上を目指すことができる。



ポート株式会社

「J.Score(ジェイスコア)のAIスコア・レンディングや審査といったポイントを徹底解説」

出典:<https://ma-net.jp/card-loan/3071>

-
1. スコアリングサービスとは
 2. カードローンとスコアリングサービスの審査要素の違い
 - 3. 信用スコアの認知度・普及率**
 4. 信用スコアの活用事例
 5. 日本におけるスコアリングサービスの課題

3.信用スコアの認知度・普及率

2018年度下半期と2019年上半期を比較した、ネットプロテクションズの「信用スコア」に対する意識調査から認知度・普及率を説明する。

■ 調査対象

全国の男女722名（男性362人女性360人）

■ 全体の認知度

25%(2018年下半期と比較して5ポイント上昇)

■ 「信用スコア」に関するニュースを目にしたことが、 信用スコアを知ったきっかけとなった人

68%(2018年下半期と比較して10ポイント上昇)

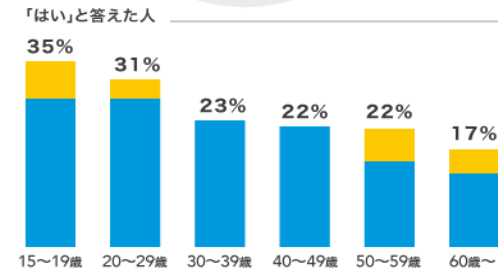
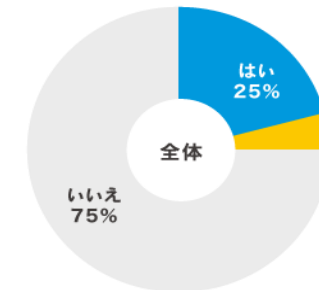
■ 実際に利用したことがある人

11%(2018年下半期と比較して4ポイント下降)

➤ 認知度が上昇してもサービス自体は普及していないのが現状である。

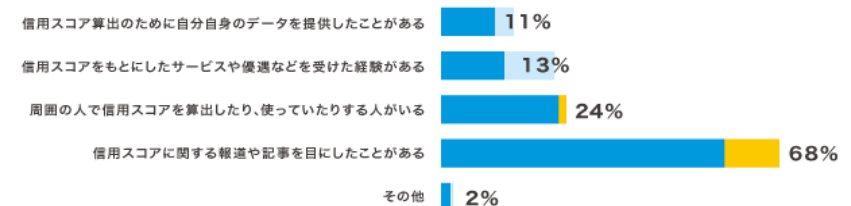
Q.1

様々なデータを計算し、個人の持つ信用度や可能性を数値化した『信用スコア』という言葉を知っていますか？(N=722)



Q.2

Q1で「はい」と答えた方へ質問です。
信用スコアを知ったきっかけを教えてください。(複数回答) (N=180)



株式会社ネットプロテクションズ

「ネットプロテクションズ「信用スコア」に対する意識調査 2019年上半期版を実施 信用情報を点数化する「信用スコア」の認知度は前回調査より5ポイント上昇」

出典:<https://corp.netprotections.com/news/press/2019/0307>

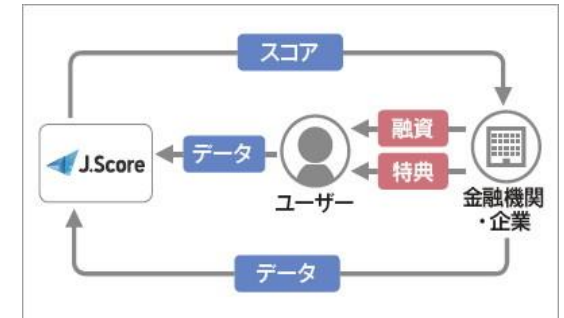
-
1. スコアリングサービスとは
 2. カードローンとスコアリングサービスの審査要素の違い
 3. 信用スコアの認知度・普及率
 - 4. 信用スコアの活用事例**
 5. 日本におけるスコアリングサービスの課題

4.信用スコア活用事例

信用スコアは、主に業務の効率化や人件費の削減、個別化したサービス提供を目的に活用されている。

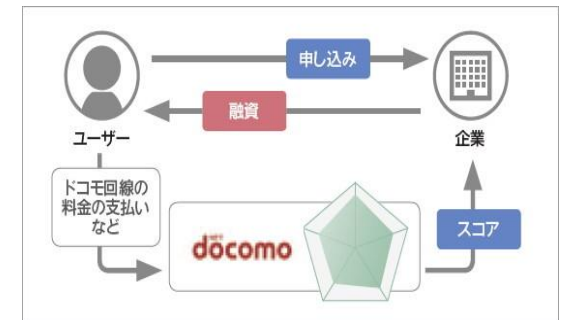
■ J.Score（みずほ銀行、ソフトバンク）

- AIスコア・レンディングで融資を申し込むと、最短で30分以内に銀行口座に振り込まれる。
- AIスコア・リワードには30社が参画しており、他では提供されていない特典やサービスが、提供企業から得られる。



■ ドコモレンディングプラットフォーム（ドコモ、マネーフォワード）

ドコモスコアリングを活用した融資サービス。収支借入状況の見える化、適切な借入金額の提案、個々に合わせた返済アドバイスを提供し、返済能力を上回る過剰な貸付を防ぐ。



■ LINE Credit（LINE）

LINEの各サービスの利用状況からスコアを算出し、飲み会や出張など突発的な出費に対応する「LINE Pocket Money」（個人向け融資サービス）を提供。



株式会社ワン・パブリッシング

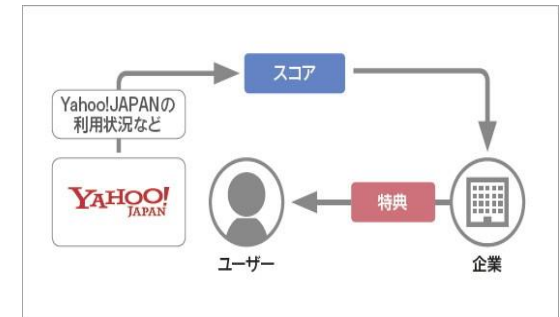
「ゼロからわかる「信用スコア」入門（日本国内編）——中国との決定的な違いとは？」
出典：<https://getnavi.jp/digital/406239/2/>

4.信用スコア活用事例

信用スコアは、主に業務の効率化や人件費の削減、個別化したサービス提供を目的に活用されている。

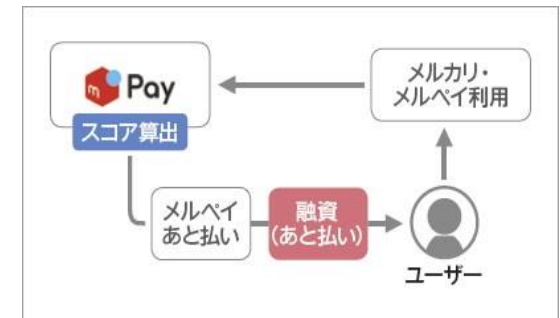
■ Yahoo!スコア（ヤフー）

- ・ランサーズ:優良と推定できるフリーランスと仕事発注者を抽出し、案件をマッチング。
- ・OpenStreet:対象エリアにおける優良と推定できるユーザーを抽出し、シェアサイクル「HELLO CYCLING」の特別料金プランを提供。
- ・クラウドワークス:仕事を積極的に受注してくれそうな優良ユーザーを抽出し、優先的に仕事をオファー。



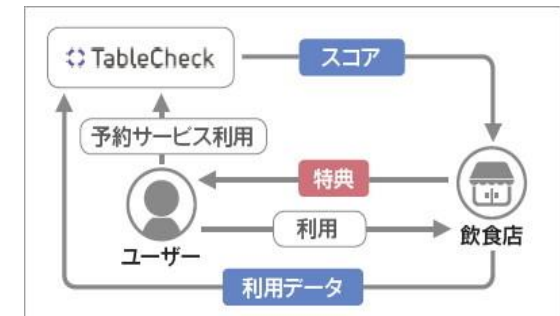
■ メルペイあと払い（メルペイ）

メルペイでは、メルカリでの商品購入やメルペイ加盟店での利用時に、購入代金をあと払いできる「メルペイあと払い」が利用できる。



■ TableCheckカスタマースコア（TableCheck）

ユーザーの利用実績や店舗からの評価（マナーやキャンセルの有無など）を合わせてスコアリング。高スコアであれば優先予約などより良いサービスが受けられ、店舗側は無断キャンセルなどを回避できる。



株式会社ワン・パブリッシング

「ゼロからわかる「信用スコア」入門（日本国内編）——中国との決定的な違いとは？」
出典:<https://getnavi.jp/digital/406239/2/>

-
1. スコアリングサービスとは
 2. カードローンとスコアリングサービスの審査要素の違い
 3. 信用スコアの認知度・普及率
 4. 信用スコアの活用事例
 - 5. 日本におけるスコアリングサービスの課題**

5.日本におけるスコアリングサービスの課題

スコアリングサービスは利用者ごとにパーソナライズしたサービスを提供する有力な手段であると同時に、安全性・リワードの(対価)の質、量・スコアリングサービスの在り方・制度整備などの課題が挙げられる。

課題	概要
利用目的の 明確化	・中国とは社会背景が異なるため、そもそも何のための信用スコアなのか、目的の明確化が必要。 ・信用スコアのリワードとの関係。(融資を除き、現状では「信用」とは無関係なリワードも散見される)
スコアの 信頼性	スコアの高低が人生(就職・結婚・不動産購入など)を左右するようになると、スコア自体の信頼性が大きく問われることになる。消費者から異議があった場合の受付窓口や対応方法について準備が必要。
不正対策	不当な手段を使って、スコアを上げようとする人への対処。
格差や差別の 助長に対する 懸念	・何かしらの理由でスコアがない・上げられない消費者への対応。 ・利用シーンに制限を設けるなどの対策が必要。(公共施設は対象外とするなど)

INTLOOPについて

さまざまな経営課題の解決を支援するコンサルティング事業を主軸に、テクノロジーを駆使しビジネスモデルの変革を目指すデジタルトランスフォーメーション事業、システムの開発・導入を支援するテクノロジーソリューション事業、専門性の高い人材をご紹介します人材ソリューション事業の4事業を柱に事業を展開。

常にお客様の視点に立つことを第一義に考え、お客様の課題に対して最適なソリューションを提供し続けています。

お問合せ

下記フォームよりお問合せください。

<https://www.intloop.com/contact/general/>

記載の企業ロゴデザインについて

記載している企業のロゴ、商標は企業が提示しているガイドラインを確認したうえで記載しています。
デザイン、商標についての著作権は、それぞれの企業に帰属しています。

免責事項

この文書に記載されている情報は一般的なものであり、特定の個人や組織に対するアドバイスを提供するものではありません。掲載情報の正確さについてできる限りの努力をしていますが、その正確性や適切性を保証するものではありません。
何らかの行動をとられる場合は、本資料の情報のみを根拠とせず、専門家による適切な分析・アドバイスをもとにご判断ください。当資料を用いて行う一切の行為、被った損害・損失に対しては当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
当資料の著作権は当社にあります。当資料の転載、流用、転売など、ダウンロードされたご本人様以外のご利用は固くお断りさせていただきます。